

この度はデジタルマイクロメータヘッドをお買い上げ頂きありがとうございます。  
ご使用前に、本書をよくお読み頂き正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

- 用途**
- 精密機器や精密機械に取り付け、測定・送り・位置決め等に使用します。
  - X-Yテーブルなど、精密機械や精密機器等と組み合わせてご使用ください。

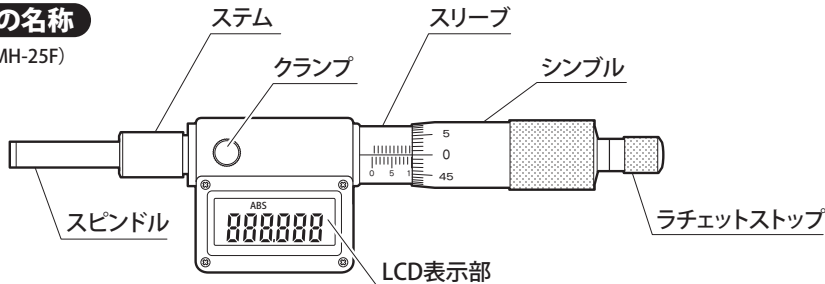
- 特長**
- 送りがデジタル表示され、位置決めが高精度かつ簡単に行えます。
  - 測定範囲0-25mmの標準型、汎用シリーズです。
  - 測定面は超硬チップ付 (DMH-25F)
  - 定圧装置付
  - オートディスプレイオフ機能付 (約4分)
  - SR44 (酸化銀電池) テスト用1個付属

仕様	先端形状	ステム形状	スピンドル (mm)	ステム (mm)	目量 (mm)	最大許容誤差 (μm)	全長 (mm)	シム径 (mm)
DMH-25F	平面	ストレート ステム	φ6.5×28.5	φ12×17.5	0.001	3	155	18
DMH-25S	球面 (SR4)							

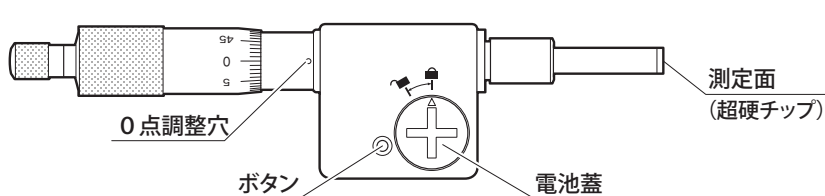
### 各部の名称

(図:DMH-25F)

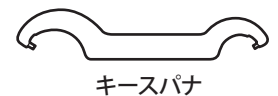
#### 【表面】



#### 【裏面】



#### 【付属品】



ケーススパナ



SR44 (酸化銀電池)  
※テスト用

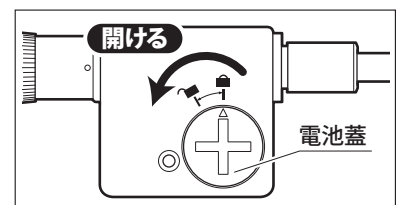
### トラブルと対応

トラブルの内容	対応策
LCD表示部に誤った数値と、「inc」という文字が表示される	裏面のボタンを、2秒以上長押ししてください。
LCD表示部に「E1」という文字が表示される	測定値が測定範囲を超えています。ボタンを押すか、スピンドルを測定範囲内まで戻してください。
LCD表示部に「E3」という文字が表示される	センサが測定範囲を超えています。電池を入れ直してください。
測定値が間違っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測定面の汚れをグラスペーパーなどで拭き取ってください。</li> <li>●0点があっているか確認し、ボタンを押してください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●LCD表示部に何も表示されない</li> <li>●表示が安定しない</li> <li>●表示が不明確である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電池を入れ直してください。</li> <li>●新しい電池と交換してください。</li> </ul>

※症状が改善されない場合や不明な点がございましたらお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。  
※お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接発売元に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。

### 電池の入れ方

- ①本体裏面の電池蓋を、矢印の向きにコインなどで回して開けます。



- ②電池を必ず (+) 側を表にしてセットしてください。
- ③電池蓋を元通りに装着してください。

#### ⚠️ ご注意

電池は必ずSR44をお使いください。

**使用方法は裏面へ→**

## 電源

シンプルを回すと自動的にLCD表示部がONになり、数値が表示されます。約4分以上操作をしないと、自動的にLCD表示部はOFFになります。

### 【表示復帰】

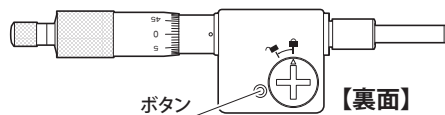
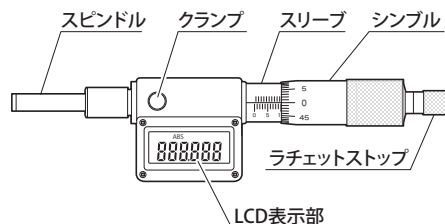
LCD表示部がOFF時に裏面のボタンを押すと、原点はそのままでもLCD表示部がONになります。

## 使用方法

- ①スピンドルの先端と、組み合わせる機器などの接触する箇所を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にしてください。
- ②クランプを回してゆるめ、シンプルを回し、スピンドルの先端と、組み合わせる機器などを接触させます。

※必要に応じて、ラチェットストップもご使用ください。  
アナログ目盛を使って移動量を見ることもできます。

※デジタル表示を調整する必要がある場合は、下記の**原点設定・プリセット機能**の操作を行います。



## 原点設定・プリセット機能

- ①スピンドルの先端と、組み合わせる機器などの接触する箇所を脱脂し、グラスペーパーなどで拭き取って異物が付着していない状態にしてください。
- ②クランプを回してゆるめ、シンプルを回して原点とする場所に合わせ、再びクランプを回して固定します。【図1】
- ③裏面のボタンを短押しすると【図2】、『Set』が点滅し、原点設定モードになります。【図3】

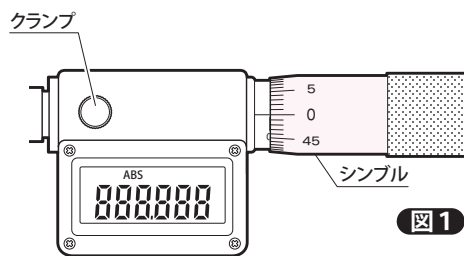
### 【原点に設定する数値が表示されている場合】

再度、裏面のボタンを短押しすると、表示の値で原点が設定されます。

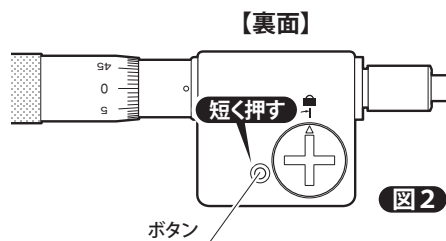
### 【原点に設定する数値を変更したい場合(プリセット機能)】

- (1)再度、裏面のボタンを長押しすることで、プリセットモードになります。
- (2)プリセットモードになると、最初に百の位の値が点滅し、この設定ができるようになります。  
ボタンを1回短押しするたびに、『1→2→3...9→0→1』と循環します。  
値を確定させる時は、ボタンを長押しします。
- (3)百の位が確定すると、次は十の位を(2)と同様の方法で設定できます。  
上記と同様に、一の位→小数第一位→小数第二位→小数第三位と値を設定していきます。
- (4)小数第三位の値の設定が完了すると、『Set』が点滅するので、この状態でボタンを短押しします。これによって、プリセットでの原点設定が完了します。

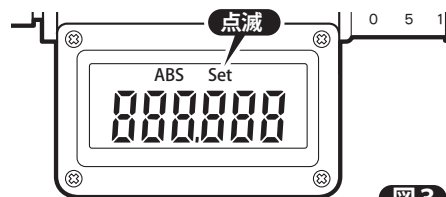
※初期状態でのプリセットの値は『0.000』となっています。



【図1】



【図2】



【図3】

## 注意

- ご使用前に、必ずグラスペーパーなどで測定面の汚れを除去してください。
- 測定範囲の上限を3mm以上上回って、スピンドルを回さないでください。
- 精密機器ですので、落としたりぶつけたり、強い力を加えたりしないでください。
- 強い磁気や高電圧に近づけないでください。故障の恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車の中、火のそばなどでの使用、保管はしないでください。
- 水や油のかかるところで使用しないでください。
- 分解・改造をしないでください。
- 使用後は柔らかい布などでゴミや切粉などを取り除き、防錆油を塗布してお客様の手の届かない場所へ保管してください。
- 本体の手入れに有機溶剤を使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を外して保管してください。
- 用途以外のご使用は、事故やけがの原因となりますので絶対におやめください。

発売元 **新潟精機株式会社**

〒955-0055 新潟県三条市塚野目5丁目3番14号  
☎ (0256) 33-5502(代) FAX (0256) 33-5528  
URL <http://www.niigataseiki.co.jp>

I145-K2

1911